

鳥獣被害対策の推進へ

動物に関わる組織の再編を

近年、生息分布域の拡大、農村地域や高齢化の進展による耕作放棄地の増加に伴い、鳥獣による被害は深刻化しています。佐世保

市内どこにでも猪やアライグマ等の鳥獣が出没しています。佐世保市は長年、鳥獣被害対策に取り組んではいますが、有効な手立てを打



つには至っていません。そこで、小田市議は今の行政組織を見直し、動物行政を一元的に取り扱うよう

な部署を新たに設置し、行政の効率化を図った上で、鳥獣被害対策を推進していくことを求めました。農林水産部長は「市民からの動物に関する相談等があった場合には、動物の区分、出没場所、動物の生死の状態により、適切な担当部署への連絡体制を整え

ることで対応しています。その上で、市民の皆様からの声を適切に捉え、それぞれの状況に応じた対応を行っていきたくと考えています」と答弁しました。



石木ダム建設・諫干問題・カジノ誘致 長崎県の3大悪政 Stop !
2.10 島瀬公園共同街頭宣伝に参加

市民運動が力に

IR（カジノ）が不認定

佐世保市にカジノを中核とする統合型リゾート施設（IR）を整備する計画について国土交通省の観光庁は、認定を行わないと発表しました。

不認定の理由について、「資金調達の確実性を裏付ける根拠が十分であるとは言い難い」「IR事業の継続的な実施、カジノの有害な影響の排除に関する措置

の適切な実施を裏付ける根拠が十分であるとは言い難い」としています。

カジノ誘致に反対する活動を続けてきた市民運動の力がこの結果へ後押ししました。誘致強行に走り、多額の公金を投入した長崎県と佐世保市の責任は重く、県民、市民へ説明と謝罪をすべきです。

12月議会で賛否が分かれた出された議案

	共産党	自民党	市民クラブ	公明党	市政会	緑政会	若者議員を増やす会
2022年度一般会計決算	×	○	△※	○	○	○	○
国民健康保険事業特別会計	×	○	○	○	○	○	○
競輪事業特別会計	×	○	○	○	○	○	○
介護保険事業特別会計	×	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療事業特別会計	×	○	○	○	○	○	○
消費税インボイス制度の廃止を求める請願書	○	×	×	×	×	×	×
健康保険証の廃止をしないよう求める請願書	○	×	△	×	×	×	×

※社民党のみ反対